

小牧福祉会だより

発行 社会福祉法人 小牧福祉会  
 法人本部 〒485-0011 小牧市大字岩崎 1345-4

TEL 0568-75-7450

FAX 0568-71-1335

E-mail: iwazaki@mf.ccnw.ne.jp

HP: http://www.mf.ccnw.ne.jp/iwazaki

回  
覧

## 大人としての第一歩 ご成人おめでとうございます

今年度、本庄授産所では、1名の方が成人を迎え“成人を祝う会”で新たな門出を祝いました。厳かな雰囲気の中、多くの方々から温かい励ましの言葉をいただき、新成人の方も大人への第一歩となる誓いをされたと思います。(O)



「新成人を囲んで」

## ～1月16日 新年会開催～



新年会は利用者も職員もみんなで盛り上がる行事ですが、密を避けて開催しました。

半日ごとに入れ替わり、「マスクをしてのカラオケ」・「工夫を凝らした職員手作りのゲームに挑戦」を楽しみました。

デザート付きのティータイムもあり、楽しい時間はあっという間に過ぎるほど盛りだくさんの1日でした。〈いわざき授産所〉

福笑い、羽子板、すごろく等、昔ながらのゲームをみんなで楽しみました。ビンゴゲームでは、読み上げる数字に「早くビンゴしないかなー」とハラハラドキドキしながら盛り上がっていました。〈本庄授産所〉



「両施設とも豪華なお弁当に舌鼓」

## 善意のご寄付をいただきました

### ～ あいち心身障害者 小規模授産所を支援する会様 ～

10月23日、あいち心身障害者小規模授産所を支援する会の方が来所され、ご寄付をいただきました。

今年はコロナ禍で、いろんな行事やバザーが中止され、普段の活動でも外出は難しい状況です。今回いただいた寄付金は、利用者の楽しみとなっているカラオケの新曲購入や施設内の活動に有効に使用させていただきます。

ありがとうございました。(K)



「利用者のために使います」

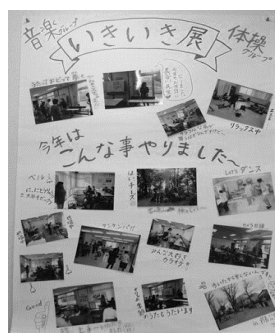
### ～小牧ライオンスクラブ様～

今年もサンタさんが来ました。感染対策のため、玄関でプレゼントを受け取った利用者は、うれしそうでした。(K)

## いきいき展 ～活動風景と作品展示～

毎年2月～3月にかけて、1年間の芸術・音楽・体操各グループの活動成果を紹介する「いきいき展」を、小牧市味岡市民センターの玄関ロビーで開催してきました。しかし、今年度は残念ながら緊急事態宣言の期間と重なり中止とさせていただきます。

地域の方に紹介することができませんが、密を避けながら施設利用者玄関内で展示を行い、みんなで鑑賞しました。(S)



「個性豊かな作品」



## きぼう

新町ホームきぼう

### お別れ会

開所時から入居されていた方が退居することになり、前日の夕食時にお別れ会を行いました。4年間一緒に暮らした思い出があり、さみしさもありますが、これからは本庄授産所を利用されるので会うことはできます。

現在、入居希望の方が体験で宿泊されています。入れ替わりはありますがグループホームを必要とされる方の受け入れ準備を整えております。(H)



「激励の言葉」

## 楽しかったね！本庄ミニまつり

恒例の「本庄ふれあいまつり」の代わりに「本庄ミニまつり」を11月7日に開催しました。

今年はコロナ禍により、施設外で行うことができないので、施設内にいつものとは違う雰囲気を楽しめる内容を企画しました。

昼食会では、2台のキッチンカーに来てもらい、各自好きな物を注文しました。できたて熱々のおいしい料理と、1年を振り返るスライドショーの上映に利用者から笑顔がこぼれていました。

その後、リトミックの講師によるコカリナ演奏の鑑賞会もあり大満足の1日となりました。(K)



「コカリナ演奏会」



## 一休さん（新しい生活様式…バーチャル旅行）



「バーチャル旅行」

新型コロナウイルス感染症の影響で中止になってしまった「職場旅行」を、スクリーンに映像を映して“バーチャル”で行いました。行き先はディズニーランド!! “新しい生活様式”についての模擬演技を見て学びながらジェットコースターやショーを楽しみました。

来年度は、感染が落ち着きますように…(Y)

## すてきな友達が遊びにきてくれました

「みなさん、こんにちは！」かわいらしい声で挨拶してくれたのは人形の「ゆうじろう君」。毎月の活動のお手伝いをしてくださる講師の方が、腹話術をして利用者とお話をしたり、自作の替え歌をピアノの伴奏に合わせて披露してくれました。みんなもその歌声に合わせて手拍子と一緒に歌い、笑い声のたえないひとときを過ごすことができました。(T)



「腹話術観賞」

## 小牧福祉会からのお知らせ

### 小牧福祉会の取組み

日中活動の事業所は、通所ができなくなると利用することができなくなります。そのため「こまき巡回バス“こまくる”」やご家族の“送迎”が大切な手段となります。

それでも、主な送迎者である親御さんも高齢となってきて、安全・安心から“送迎をしてほしい!”という要望をよく聞くようになりました。そこで、要望にお応えできるように送迎の試行を行ってきました。その結果、まずは主たる送迎者、利用者本人が高齢の方を対象に令和3年度から始めるとことにしました。

段階的に対象を広げられるようにと思いますので、応援よろしく申し上げます。

## ご寄付・ご協力のお礼 10月～1月

## 【寄付金】

いわざき 1,396,000 円  
本 庄 141,896 円

## 【寄付物品】

日用品、食料品、飲料水、テレビ  
手指消毒液、フライングディスクセット

## 【協力団体等】

(株)コモ様 日本ガイシ(株)様  
日栄産業(株)様 名糖産業(株)様  
マックスバリュ小牧堀の内店様  
マックスバリュ小牧駅西店様  
あいち心身障害者小規模授産所を支援する会様  
小牧遊技場防犯組合様  
小牧ライオンズクラブ様  
こまき市民活動ネットワーク様  
小牧市手をつなぐ育成会様  
小牧市社会福祉協議会様 小牧市善意銀行様

## 今後の予定 3月～6月

## 【いわざき】

行事等の予定はありません

## 【本庄】

行事等の予定はありません

## 【両施設】

4月 新年度開所式

社会福祉士実習 保育士実習  
等実習受け入れ



## 【ボランティア・支援者】

- ・野村先生[リトミック]
- ・長谷川先生[音楽療法]・板垣先生[書道]
- ・後藤田先生・桑山先生[3B体操]
- ・香月先生[健康体操]・堀部先生

## 【バザー売上】

いわざき 8,460 円  
商品購入のご協力をよろしく申し上げます

## 【資源回収収入】

いわざき 5,643円  
本 庄 11,572円

- ・新聞紙、アルミ缶、雑がみ  
段ボール、牛乳パック

ご理解・ご協力ありがとうございました。  
今後ともよろしく申し上げます。

## 寄附のお願い

社会福祉法人への寄附金は、税制上の寄附金控除の対象になります。個人による寄附は、確定申告により所得控除に、法人による寄附は、一般寄附金の損金算入限度額に加えて別枠で損金算入することができます。こうした制度をご活用いただき、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。ご協力いただける方はお近くの事業所までお申し付け下さい。よろしく申し上げます。

## いわざき授産所

〒485-0011 小牧市大字岩崎1345-4  
TEL 0568-75-7450  
FAX 0568-71-1335  
HP:<http://www.mf.ccnw.ne.jp/iwazaki>  
E-mail:[iwazaki@mf.ccnw.ne.jp](mailto:iwazaki@mf.ccnw.ne.jp)

## 本庄授産所

〒485-0821 小牧市大字本庄1440  
TEL 0568-78-5575  
FAX 0568-78-5576  
HP:<http://honjyo1440.sakura.ne.jp>  
E-mail:[honjyo@io.ocn.ne.jp](mailto:honjyo@io.ocn.ne.jp)

## 新町ホームきぼう

〒485-0013 小牧市新町3-133  
TEL 0568-75-0041  
FAX 0568-75-0041